

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム パラディーソ神宮寺

目標達成計画

作成日: 平成 28年 3月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	環境整備ができていない。	担当利用者の部屋を、1週間に1回程度利用者にも手伝ってもらい、快適に過ごせるよう配慮する。	担当職員を決め、床の掃除だけでなくテレビの上・タンスの中・洗面所・トイレなど、日頃手が届かないところは利用者にも手伝ってもらい掃除する。	1ヶ月
2	39 49	生きがい・楽しみがない。	・個人に合わせ外出する。 ・身だしなみを自覚する機会を設ける。 ・関連施設でのカラオケ大会、生け花教室に参加する。	・本人の要望に応え1対1での外出を行なっている。 ・整容の声かけ、手伝うことによって自覚を促す。 ・前2回参加している。	1ヶ月
3	40	食事について、給食では嗜好に合わない。	・栄養が考えられている給食をしっかり食べてもらいたい。 ・本人の嗜好に合わせて食事を楽しんでもらいたい。	・配膳を見目良いものにしたり、利用者にも手伝ってもらったりしている。副食が食べられない場合、丼物のようにして提供したりと工夫する。 ・朝食、おやつは食べやすく好まれるものを、手作りで提供する。	1ヶ月
4	10	家族会など意見を言える場がない。	毎月の請求に意見書を付け、家族の意向を伺い話し合いを設ける。	・毎月の請求にご本人の近況を伝え、何か意見や尋ねたい事があればという趣旨の用紙を添付している。 ・家族の面会の度、様子を伝える。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。